

第 2 回	テーマ：薬理学総論 2 薬物の生体内運命について解説する。
第 3 回	テーマ：薬理学総論 3 薬効に影響を与える要因について解説する。
第 4 回	テーマ：薬理学総論 4 薬物の有害作用、相互作用について学習する。
第 5 回	テーマ：薬理学総論 5 医薬品に関する法律や医薬品の適切な取り扱いについて解説する。
第 6 回	テーマ：末梢神経作用薬 自律神経系（交感神経、副交感神経）に作用する薬物について解説する。
第 7 回	テーマ：中枢神経作用薬 1 全身麻酔薬、催眠薬、抗不安薬について解説する。
第 8 回	テーマ：中枢神経作用薬 2 抗てんかん薬、抗パーキンソン病薬、抗うつ薬、抗精神病薬、麻薬性鎮痛薬について解説する。
第 9 回	テーマ：循環器作用薬 高血圧症、不整脈、心不全、狭心症の治療薬について解説する。
第 10 回	テーマ：血液系作用薬 抗血液凝固薬、抗血小板薬、血栓溶解薬、止血薬、貧血治療薬などについて解説する。
第 11 回	テーマ：抗アレルギー薬、抗炎症薬 抗アレルギー薬、抗炎症薬について解説する。
第 12 回	テーマ：呼吸器系・消化器系作用薬 気管支喘息、消化性潰瘍の治療薬について解説する。
第 13 回	テーマ：内分泌系作用薬 糖尿病治療薬について解説する。
第 14 回	テーマ：抗感染症薬 抗菌薬、抗真菌薬、抗ウイルス薬、消毒薬について解説する。
第 15 回	テーマ：抗がん薬、免疫治療薬、総括 抗悪性腫瘍薬、免疫抑制薬について解説する。
テキスト	系統看護学講座 専門基礎分野 疾病のなりたちと回復の促進 3 薬理学 第 15 版（吉岡 充弘 他著、医学書院）
参考図書・ 教材／データ ベース・ 雑誌等の紹介	参考図書 系統看護学講座 別巻 臨床薬理学 第 2 版（医学書院） 疾病の成り立ちと回復の促進② 臨床薬理学（メディカ出版） イラストで理解するかみくだき薬理学 改訂 3 版（南山堂）
課題に対する フィード バックの 方法	小テストの正答は公開する。詳細は講義中に説明する。
学生への メッセージ・ コメント	生化学、生理学、とくに病態生理学について復習していると、講義が理解しやすい。 医薬品に関する様々な情報に関心を持つよう心掛ける。